

Macrocosmic Spiral : Traditional Design for Life in the Euro-Asian World

渦巻の宇宙

マク ロ コ ス モ ス

ユーロ=アジア文明をつらぬく生命デザイン

多摩美術大学

八王子図書館・アーケードギャラリー

Tama Art University Hachioji Library, Arcade Gallery

企画・主催

多摩美術大学 芸術人類学研究所

Institute for Art Anthropology, Tama Art University

開館時間 9:00—20:30
(土曜日・最終日は17:00まで)

休館日 6月30日[日]・7月7日[日]

[入場無料]

監修: 鶴岡真弓 (多摩美術大学 芸術人類学研究所 所長・芸術学科教授)

後援: アイルランド大使館、日本ケルト協会、カフェ・バッハ

協力: 多摩美術大学図書館

Ornamental Art & Design for Art Anthropology

「装飾」は！
生命の美と力——
飾りじゃないのよ



2019.6.28 FRI — 7.14 SUN



Institute for Art Anthropology, Tama Art University



Ambasáid na hÉireann | An tSeapáin
Embassy of Ireland | Japan
駐日アイルランド大使館



<http://www.tamabi.ac.jp/iaa/>

ケルト文様のダンス衣装「アイルランド」



「渦巻の宇宙」へ

アイルランドから日本まで、「ユーロ=アジア文明」にたどる

先史時代から私たち人間は、自然のなかに観察される驚異的な「渦巻/スパイラル/Spiral」の形に、目を見張ってきました。空の雲や水の渦、貝殻、ひまわりの花に密集する種、葡萄の蔓まで、渦巻の形に永遠の「生命力」を直観し、「文様」で表し、装身具、衣装、土器、建築や環境デザインに刻み、描き、造形してきたのです。

アイルランドでは、渦巻が線刻された巨石が先史の遺跡に残され、中世キリスト教の装飾写本『ダロウの書』『ケルズの書』には、無数にうごめく渦巻が描かれています。縄文時代の日本列島では土器や土偶に渦巻が表現されました。アイルランドと日本という「東西の極み」と、その東西1万キロをつらぬく「ユーロ=アジア世界」のさまざまな民族・時代にも、「渦巻文様」を見出すことができます。人類は、絶えざる「生命・再生のシンボル」として渦巻を「徹し続けてきた」のです。

本展では、ヨーロッパの古層を築いたケルト芸術文化、およびユーロ=アジア世界の装飾文化を「生命デザインの交流」という視点から紹介します。人間の生活を彩るすべての装飾やデザインは、永遠の生命のみなごりを願い、それを活性化させるべく創造されてきた芸術です。21世紀の現在、私たちは真の生命力を再生させる時を迎えているのではないのでしょうか。渦巻をはじめあらゆる文様・装飾の「大宇宙/マクロコスモス」に込められた「生命の光と輝き・再生への祈り」を感じ、私たち人間という「小宇宙/ミクロコスモス」に力をもたらす豊かな創造へと、つなげていただけることを願うものです。

芸術人類学研究所・所長 鶴岡真弓

関連企画

参加無料、事前申込不要、当日会場へお越しください。

※会期中、時間や会場に変更が生じる場合があります。
※定員を越えた場合は入場を制限することがあります。



スペシャルトーク1
「岡本太郎における渦巻と生命の樹」

出演 平野暁臣 (空間メディアプロデューサー | 岡本太郎記念館館長)
石井 匠 (芸術考古学者 | 岡本太郎記念館客員研究員)
鶴岡真弓 (芸術文明史家 | 多摩美術大学教授・IAA所長)
日時 6月28日 [金] 14:45~16:30 (14:15開場)
会場 展示会場内 / 定員: 先着60席



スペシャルトーク2
「占星術とデザイン — 渦巻のシンボルと魔法の世界」

出演 鏡リュウジ (占星術研究者 | 翻訳家)
鶴岡真弓 (芸術文明史家 | 多摩美術大学教授・IAA所長)
日時 7月5日 [金] 14:45~16:30 (14:15開場)
会場 展示会場内 / 定員: 先着60席



講演
「台湾原住民族にみる動物の生命循環」

出演 野林厚志 (人類学者 | 国立民族学博物館教授)
日時 7月11日 [木] 14:45~16:30 (14:15開場)
会場 展示会場内 / 定員: 先着60席



IAA+芸術学科+図書館 共催
トークセッション+ミニライブ
「三巴の創造 — 大学・研究所・図書館のチャレンジ」

出演 建島 哲 (詩人 | 美術評論家 | 多摩美術大学学長)
平出 隆 (詩人 | 多摩美術大学教授・図書館館長・IAA所員)
鶴岡真弓 (芸術文明史家 | 多摩美術大学教授・IAA所長)
演奏 原田奈緒 (ドラム・打楽器奏者)
日時 7月14日 [日] 14:00~16:00 (13:30開場)
会場 レクチャーホール / 定員: 先着100席



レコメンドブック展示

図書館内では本展に関連する書籍・雑誌などを紹介するレコメンドコーナーを設置。展示と合わせてぜひご覧ください。
会期 6月24日 [月]~7月14日 [日]
会場 図書館1F・2F (予定)

【お問い合わせ】

多摩美術大学 芸術人類学研究所 Institute for Art Anthropology (IAA) 〒192-0394 東京都八王子市鎌水2-1723 TEL: 042-679-5697 <http://www.tamabi.ac.jp/iaa/>

【交通アクセス】 JR橋本駅・京王橋本駅北口ロータリー6番バス乗り場より、神奈川中央交通バス「多摩美術大学行」で約8分。JR八王子駅南口ロータリー5番バス乗り場より、京王バス「多摩美術大学行」で約20分。 詳細情報: <http://www.tamabi.ac.jp/access/> ※学内には一般駐車場はございません。お車でのご来館はご遠慮ください。

@IAA_Tamabi



Tama Art University Hachioji Library, Arcade Gallery
June 28 (Fri) - July 14 (Sun), 2019



- 1 ケルト十字架の渦巻と組紐文様—アイルランド
- 2 京都—匠園登山の動物文様—日本
- 3 星と花の文様が刻まれた木工組紐—ハンガリー
- 4 ナナイの太鼓に描かれた神話的文様—シベリア
- 5 金属の原の渦巻文様—カザフスタン
- 6 造幣局のゲルに描かれた生命の樹—モンゴル
- 7 トリスケルが刻まれた巨石—アイルランド
- 8 モスクを飾るアラベスク文様—イラン
- 9 なつめ菓子にデザインされた黄金の粒—韓国